



動物たちの痕跡「アニマルトラック」を発見!

いつもなら歩けないようなところもスイスイ進めるスノーシュー。真っ白な雪に覆われた森の中で、ミツマタの花芽や、早くも咲き始めたアテツマンサクの黄色く可憐な花を見つけられました。
アテツマンサクは、発見地である現在の岡山県新見市の阿哲地方が名前の由来。枝に花が咲き乱れる様子から「万年豊作」→「マンサク」となっています。別名「タニソギ」とも呼ばれ、初春に他に先んじて咲く花です。
ちょっと早い春の訪れを森に探しに行ってみませんか?

スノーシュー講座開催
2月6日に飯南町森林セラピーガイドを対象にスノーシュー講座を開催しました。冬季の森林セラピーでは、スノーシューでの散策がメイン。毎年スノーシューの履き方や冬の森の楽しみ方などを復習しています。



【スノーシューレンタル】

大人用:2,000円
子供用:1,000円
※ポール付き
■問合せ
飯南町観光協会76-9050

ま
ちを元気に!
地域おこし協力隊

飯南町内のさまざまな地域課題の解決に取り組む「地域おこし協力隊」の活動を紹介します。今月は、飯南高校魅力化コーディネーター渡邊彩子さんの活動報告です。

昨年4月に飯南町へやって来て、もうすぐ1年が経とうとしています。最近ようやく、生徒の顔と名前が一致してきました。私に話しかけてくれる生徒もいて、「ありがたいな」と感じています。



生命地域ラボの一コマ

私は主に「生命地域学」という授業のサポートや「生命地域ラボ」というクラブ活動を運営して

います。「生命地域ラボ」では、高校生が地域に出て、さまざまな体験活動を行います。ヤマメ釣りやりんご狩り、保育所訪問など。楽しむ生徒の顔を見ては喜んでいられる自分があります。私も生徒と一緒にさまざまな体験をさせてもらいました。協力いただいたたくさんの方に感謝しています。



生徒と一緒に飯南町でやりたいことを考えます

最近「生徒が自分たちのやりたいことを、自分たちで実現する」ためのサポートをしています。これからも飯南町でできる体験や、地域の方たちとの関わりを生徒と一緒に楽しみたいです。

短歌

頓原公民館短歌教室 一月詠草

年の瀬の慌しい日が暮れてゆくコロナウイルスが収まらぬまま
腹立たし忘年会まで禁止されコロナ禍のなかな今年は暮れる
戸惑いの我の心を癒すこと姿たくまし琴弾山は
採りたての白菜茹でし味わいは何より優る自然の恵み
寒の朝人の足音サクザクと午前五時半新聞届く
初雪の討ち入りの今日降り出すを告げて供える夫への煎茶
イケメンに肩を抱かれし夢を見るラストは美女と霧の彼方へ
たまり潰けのレシビ細細書きおいて惣菜をもち娘は帰り急ぐ
名も知らぬ冬北天のさむ星汝またたけばわれもまたたく
好物の柚子を煮ていた母偲ひ香りあふるる柚子の種出す
歩みとめ局の門松見上げつつコロナ終息思いを託す
スマホから元気に遊ぶ動画見て可愛さ倍増ひ孫の成長
山本 正敏 三上 朋子



今月の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

差別はね
してもされても
やな気持ち

標語に込められた思いを町民みんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

すこやかに

1月届出分

新生児 居出人 地区
大塚 陸翔(雄) 嗣(真木)

やすらかに

1月届出分

お名前 親族 地区
景山 豊子様 茂 (町区)
加藤 好重様 一美 (町区)
那須 久信様 裕臣 (町西)
菅原 喜代子様 二(野) 萱
山本 幸枝様 久(川) 東
田邊 シノブ様 建夫 (小田)
景山 林造様 ヨシエ (都加賀)
花井 満須子様 克幸 (真木)
門江 良子様 博司 (小田)

今月の表紙

飯南町で森林セラピーが始まったのは平成19年のこと。その年のイベントで、参加者がこの場所で感じたことを、木の看板に残したようです。
「しぜん大好」の文字が彫られた看板は、10年以上経った今でも、森林セラピーロードを通る人たちをそっと見守っていました。

